

保護者の皆さまへ

寝屋川支援校長室だより

令和7年1月8日 No.10

大阪府立寝屋川支援学校

校長 阪本 友輝

准校長 荒木 聖



新年あけましておめでとうございます。昨年は、創立50周年記念式典や関連行事に際し、保護者の皆様から多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申しあげます。本年もどうぞよろしく願い申しあげます。

本年も引き続き、保護者の皆様と力を合わせ、子どもたちの未来を育むため、教職員一同全力を尽くしてまいります。

どうぞ変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげます。

皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、そしてご健康とご多幸を心よりお祈り申しあげます。



* イラストにつきましては利用規約を確認して、使用しております。

学校間交流について

毎年、各学部で学校間交流が実施されています。

高等部では、学年ごとに交流する高等学校が決まっており、今年は12月中に各学年で別々の日程で交流が行われました。1年生は枚方なぎさ高等学校、2年生は西寝屋川高等学校、3年生は茨田高等学校との交流を本校で行いました。毎年、生徒たちは異なる学校との交流活動を前に、「緊張する」「うまく話せるかな」などの不安と期待を抱きつつも、ワクワクしながら他校の生徒との親交を楽しんでいます。

交流会で来校する生徒は高等学校によって多少異なりますが、主に生徒会執行部や部活動を行っている生徒たちが中心です。活動内容も年度ごとに異なりますが、体育館での全体挨拶の後、交流に来た生徒たちはグループに分かれて各クラスに入ります。

各教室では一緒に昼食を取ったり、会話を楽しんだりします。また、体育館では各学校の出し物やゲーム、ダンスなどが披露されます。今年はフォークソング部による演奏も行われ、大いに盛り上がりました。毎年、生徒たちにとって貴重な交流の場となっています。なお、茨田高等学校は来年閉校が決まっているため、今年が最後の交流となりました。来年の3年生は、野崎高等学校との交流を予定しています。

中学部では、中学校・高等学校との交流を行っています。7月に寝屋川市立第三中学校と中学部2年生の交流、また10月には寝屋川市立望が丘中学校と中学部1年生の交流がありました。北かわち皇が丘高校との交流は中学部3年生が参加し、12月には牧野高校との中学部全学年による交流が行われました。さらに、今月17日には守口支援学校と中学部3年生との交流会が予定されています。

小学部では、11月に星田小学校との交流が行われ4年生が参加しました。

サンタクロースのお見送り

12月24日、クリスマスイブの日に終業式が行われました。

終業式の後、通学バスなどで帰宅する児童生徒を、サンタクロースが手を振って見送りました。

「メリークリスマス！」「良いお年を！」という声が飛び交う中、「もしかして、校長先生？」とサンタクロースに声をかける生徒もいました。



全校職員研修の様子

12月25日、本年度2回目となる全教員対象のカリキュラム・マネジメント研修が体育館で行われました。

今回の研修では、夏の全校研修で各学年が設定した目標に対して、2学期に取り組んできた内容とその成果について、各学年から発表が行われました。また、各部主事や行動支援プロジェクトチームからの考察や発表もありました。



全体で発表を行うことで、学部・学年ごとの課題の違いが明確になり、それぞれの取り組み内容の理解が深まったと思います。

このように他学部や他学年の教育内容を意識することで、寝屋川支援学校の一貫した教育がさらに発展していくことを期待しています。

